

## 『問題解決型思考力向上研修』 アンケート集計

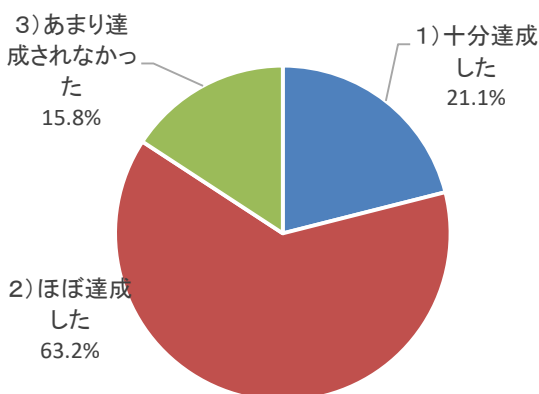
- 実施日:令和元年8月9日
- 場所:株式会社ウチダ人材開発センター
- 回答者:専門学校教員 19名 (受講者:20名)
- アンケート結果

### Q1.この研修を受講された目的は？

- ・自身のスキルアップ(現状自身では気づけない、身に付けられない部分を身に付けるため)
- ・問題を分析する手法を身に付け、広い視点で解決の方法を導きだせるようになりたいと考えたため。
- ・学校内での色々な問題を日々抱えている中で、原因や課題を見つけるための手法を学び、業務や学生指導に役立てていきたい。
- ・マネジメント側として現場の課題対応にあたるので。
- ・マネジメント能力の向上、職員研修企画の情報収集。
- ・問題解決の手法に興味があったので受講を希望しました。
- ・今、抱えている問題に適切に対応できるようになるため。
- ・職場の人員削減が進むなか、効率的な改善が急務と考えています。その一助とすべく、問題解決の手法を学びたく、参加しました。
- ・教育現場のみの視点からだけでなく、学校経営的視点からも物事を捉えられるようになればと思いました。
- ・問題解決型思考力という題にひかれました。
- ・日々の業務や学生とのプロジェクト活動、指導に役立てるため。
- ・学生指導、職員指導に役立てたいので。
- ・業務での問題解決力を身に付けるため。
- ・学生指導を行う上で、必ず必要となる能力だと考えたため。  
また、自身の業務以外でも活かすことが出来そうだと感じたため。
- ・授業や業務を行うにあたり、問題解決の思考の考え方や取り組み方など知りたいと思った。
- ・マネジメント業務の割合が増えており、その業務をこなすために必要だと思ったから。
- ・今年度より教務を統括する立場になったため。
- ・問題の解決方法を学び、学生指導に役立てたいと思ったからです。

### Q2.上記目的はどの程度達成されましたか？

項目	回答数	%
1)十分達成した	4	21.1%
2)ほぼ達成した	12	63.2%
3)あまり達成されなかった	3	15.8%
4)全く達成されなかった		0.0%
合計	19	100.0%

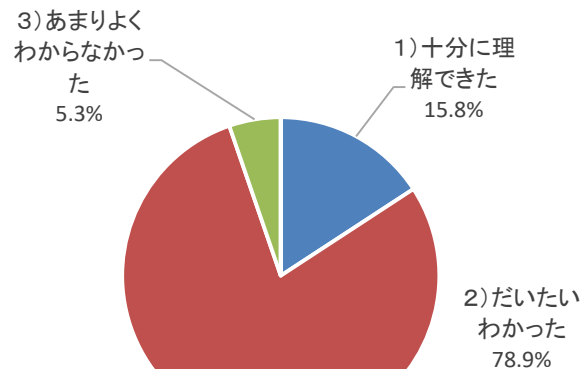


#### <3)また4)の理由>

- ・同じような研修に出たことがあった。
- ・「心理的納得度が高い解決策」について学びたかったが、解決策までたどりつかなかった。
- ・今日は考え方を教わりましたが、まだ実践できていないため。
- ・解決方法の部分をやらなかった為

**Q3. 問題解決と原因分析に必須な様々な手法を習得し、論理整合性が高くかつ心理的納得度が高い解決策を組織に提示できる方法について理解することができましたか？**

項目	回答数	%
1)十分に理解できた	3	15.8%
2)だいたいわかった	15	78.9%
3)あまりよくわからなかった	1	5.3%
4)全くわからなかった	0	0.0%
合計	19	100.0%



〈3)また4)の理由〉

- ・実際にやってみないとできるかどうか不安ですね。
- ・この問題、自分たちで解決できるの？という疑問があるところで終わった為

**Q4. 今回の研修について良かった点や悪かった点など感想をお聞かせください。**

- ・事象に目を向けるのではなく、問題に目を向け解決策を探る！→納得感がありました。
- ・自分たちでテーマを決め、それをワークしたので良かったです。
- ・良かった点：集中して受講できたので時間が経つのが速かった。
- ・悪かった点：結論までたどりつけなかった事。
- ・アイスバークチャートの活用について
- ・他校の先生方と情報交換ができたこと。
- ・様々な土地、分野の同業の先生方とお話させて頂いたのは刺激になり、また勉強になりました。
- ・問題を掘り下げる手法を新しく学び、実践的に触れることができた。
- ・アイスバークチャートという今まで知らなかった手法を学べたこと、AL型式で演習が多く、充実した研修だった。人数も20名でちょうどよい人数だったと思います。
- ・グループワーク中心で、手法についてしっかりと学べました。
- ・最後、各グループからメンバーを集めて、新しくグループを作り、結果報告をさせるのは良かった。しかし、質疑応答の時間まで一部出来なかったのが残念でした。
- ・問題を一つの指標に絞り込む点が参考になりました。  
思い切って絞り込むことは難しいですが、その結果、分析があまりブレないことに納得感があります。
- ・可視化しながらの問題解決法は、スタッフを含め複数人で共有しながら「見える化」できる点が素晴らしかった。
- ・研修テーマについてワークショップを交えて、よくまとまった講義を行って頂きました！ありがとうございます。
- ・いろいろな先生のお話を聞くことができました。
- ・他校の先生方と話しながら考えながらディスカッションできた点が良かった。  
共通の問題も見つかりました。
- ・いろいろな地域から来ている先生方と話ができて、同じような問題に苦労されていると感じた。
- ・様々な地域・分野の学校の先生方と情報交換する良い機会となった。
- ・新たな問題解決の手法を知ることが出来た点と、全国の専門学校の先生方と会話が出来、考えていることや、思いの部分が同じであることが確認できた点が良かった点です。
- ・他校の先生方と実際に作業しながら一つの案を完成させることができ、より理解ができた。
- ・問題解決の方法論が理解しやすかったです。ウイルスの退治までグループでしてみたかったです。
- ・漠然としていることが多く、話し合いもしやすい空気間ではなかったです。  
同じ学校同士のテーブルはさけてほしかったです。

**Q5. 今後の研修会で取り上げてほしいテーマなどをお聞かせください。**

- ・アクティブラーニングの手法や、IoTを用いた授業方法など
- ・今のところ思いつきません
- ・学生の多様性に対する事例共有や、その対応策の検討
- ・学生向けに直ぐに行えそうなワークショップ 例: エニアグラム・赤黒ゲームなど
- ・教育業界の魅力向上のための組織の方向性について
- ・今年はAIについての研修がありましたが、今後もこれから必要とされる新しい技術についての研修があれば良い。
- ・職員の育成について
- ・他者への働きかけの方法(学生・教員・保護者)
- ・問題の解決策をやると思っていたので、やらないのであればその部分は何とせないでほしかったです。解決策のほうをぜひやってほしいと思います。
- ・留学生対応を組織的に取組むための考え方についての研修
- ・労働生産性の向上に向けての第一歩とは

**Q6. その他のご意見、ご希望をお書きください。**

- ・ありがとうございました。
- ・ありがとうございます。
- ・資料や説明は例示が多く、グループワークをすすめやすかったです。  
例示が少ないと、まず理解から入らなければいけないので、実際のグループワーク時間が少なくなってしまうのが、もったいないです。
- ・他校の先生方ともコミュニケーションが取れ、楽しい研修でした。富田先生の講義はわかりやすく、授業の参考になりました。ありがとうございました。
- ・特にございません
- ・富田先生、わかりやすい講義をありがとうございました。引き続きよろしく願い致します。
- ・分類するのが難しく、考えることがたくさんありました。ありがとうございました。
- ・本日はありがとうございました。
- ・本日は参加させて頂きましてありがとうございました。  
また機会がありましたら、ぜひ宜しく願い致します。
- ・本日は誠にありがとうございました。今日学んだことを活かし、業務に役立てていきたいと思ひます。
- ・問題の明確化とそのために必要な要素(数字で考えたり、明確な指標で判断できるようにする重要性)を知ることができました。ありがとうございました。

以上